

◆ 協働のまちづくり高校生講座 開催報告 ◆

高校生が考えるまちづくり

期日 第1回 令和5年7月24日(月)
第2回 令和5年7月25日(火)
第3回 令和5年7月26日(水)
第4回 令和5年7月31日(月)
第5回 令和5年8月1日(火)

会場 茨城県立鬼怒商業高等学校 会議室

講師 特定非営利活動法人ハイジ
代表理事 大波 龍郷 先生



主催 結城市役所まちづくり協働課

【第1回】

【日程】

- 1) 期 日 令和5年7月24日(月)
- 2) 時 間 午前9時00分から午前11時15分まで
- 3) 内 容 ①ふれあい出前講座(結城市の観光資源と地場産業について)
②ふれあい出前講座(結城市の農業について)
- 4) 参加者 7名(鬼怒商業高等学校)

【内容】

○市商工観光課職員による、結城市の観光資源、地場産業に関するふれあい出前講座が実施されました。市の伝統工芸品である結城紬の紹介、「観光」についての考え方など、詳しく説明いただきました。改めて、結城市の魅力を再認識することができました。

○市農政課職員による、結城市の農業に関するふれあい出前講座が実施されました。結城市が野菜栽培に向いている理由や多様な農産物について、社会の変化、土壌の分布等、資料をもとに説明いただきました。また、「結城市」と「農業」を掛け合わせて思いつくものを鬼怒商業高等学校の受講生に考えていただき、結城の農業に対する考えが深まりました。

【講座の様子】



【第2回】

【日程】

- 1) 期 日 令和5年7月25日(火)
- 2) 時 間 午前9時00分から正午まで
- 3) 内 容 ①ふれあい出前講座(結城市の歴史について)
②講義
- 4) 参加者 7名(鬼怒商業高等学校)

【内容】

○市生涯学習課職員による、結城市の歴史に関するふれあい出前講座が実施されました。出土品から当時の結城の状況等を紐解き、また、当時の資料から現代へ至るまでの流れやつながりを詳しく説明いただきました。歴史を知ること、これまで以上に結城市への興味を持つことができました。

○大波先生による講義が行われました。高校生が地域と関わることで得られる経験や出会いについて、資料をもとにお話しいただきました。地域とつながることで、興味関心が高まり、創造力が育まれます。また、大人同士の新たなつながりが生まれるきっかけにもなるなど、大変勉強になりました。

【講座・講義の様子】



【第3回】

【日程】

- 1) 期 日 令和5年7月26日(水)
- 2) 時 間 午前9時00分から正午まで
- 3) 内 容 ①ゲストによるレクチャー(結いプロジェクト 代表 飯野 勝智さん)
②グループワーク
- 4) 参加者 7名(鬼怒商業高等学校)

【内容】

○結いプロジェクトの飯野さんによる講義が実施されました。ヒトとマチを繋ぐ仕組みを、「結い市」を例にお話しいただきました。結城市の活性化には、主体的でチャレンジできる人が増えることが望ましいこと、そして、その人材のサポートが重要であることを学びました。

○2グループに分かれ、「結城市がどんなふうによくなるのか」を考えるワークを行いました。ふれあい出前講座や、結いプロジェクトの取り組み内容等も踏まえ、興味をもったこと、好きなこと、大切にしたいこと等について意見を交わし発表しました。

【講義・グループワークの様子】



【第4回】

【日程】

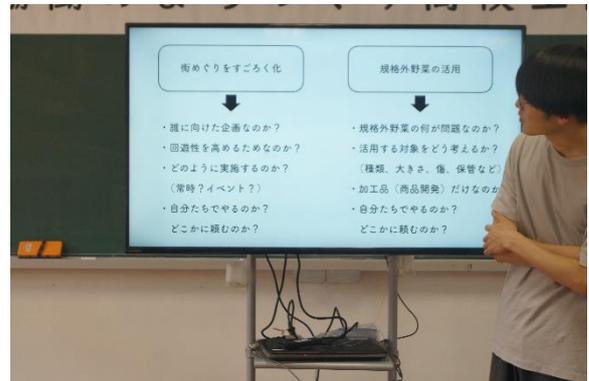
- 1) 期 日 令和5年7月31日(月)
- 2) 時 間 午前9時00分から正午まで
- 3) 内 容 グループワーク
- 4) 参加者 7名(鬼怒商業高等学校)

【内容】

○自分たちが考えた事業について、なぜやるのか等、その背景、課題、目的を考え、その事業を行うことの意味づけ、価値づけを考えるワークを実施しました。

また、結果として、その事業を行うことで結城市がどうなるのか、実現性を高めるための話し合いをし、発表資料の作成をしました。

【講座の様子】



【第5回】

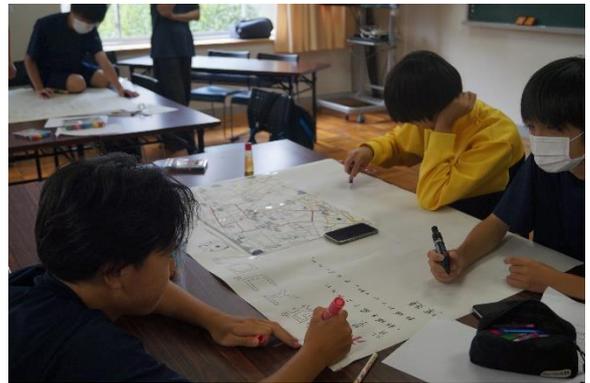
【日程】

- 1) 期 日 令和5年8月1日(火)
- 2) 時 間 午前9時00分から正午まで
- 3) 内 容 ①グループワーク
②発表
③講評
④修了証授与
- 4) 参加者 7名(鬼怒商業高等学校)
- 5) 参観者 先生3名、市職員3名、

【内容】

- 1 1時まで内容を整理し模造紙にまとめました。
- 1 グループ3分程度で意見発表を行いました。
- Aグループ 結城市のもったいないを無くそう！
(規格外農作物の活用、地産地消、食品ロス削減)
- Bグループ 結城スゴロク
(ゲーム、観光、地元商店等の活性化)

【グループワーク・意見発表の様子】



結城市のもったいないを 無くそう!

1 考えた取り組み

- ・ 結城市で廃棄される野菜を使用
- ・ その野菜は農家の方から頂く。
- ・ 加工し販売する。

2 何故やるのか?

〈結城市の課題〉

- ・ 農作物の廃棄

〈効果〉

地域の人達が結城市の農作物の美味しさを知ってくれる

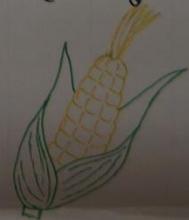
→ 地産地消や廃棄物減少の促進につながる。

3 結城市はどうなる?

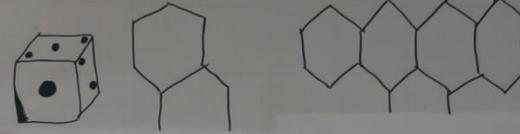
結城市の人々が地域の農作物の廃棄量を減らすことができると考えた。

とうもろこし	おぼろ	なし
--------	-----	----

1 プリン	プリン	アイス
2 ソフトクリーム	スープ	ジュース
3 コボタ		



結城スゴロク

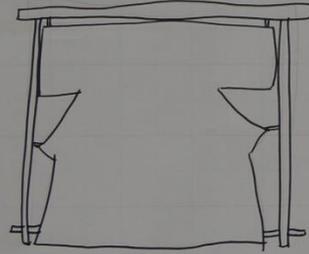


背景

- ・結城を盛り上げたい。
- ・結城について知ってもらいたい。

課題

- ・人口減少
- ・少子高齢化



目的

- ・イベントをからめて楽しく観光させたいから。
- ・街なみなどを見てもらうため。
- ・結城について知ってもらうため。

Very fun!



ゲーム説明



- ・決まったルートでスゴロクをしよう。
- ・サイコロは1か2しかない。
- ・各お店でサイコロをふってしよう。
- ・移動は基本的に歩きか自転車。
- ・健田神社でおみくじを引いて、進むか戻るかを決める。
- ・やるもやるが!!

